

超低温フリーザーの調達に係る一般競争入札

仕様書

1 目的

本仕様書は、食中毒検体等の保存を行うための超低温フリーザーの購入に関し、必要な仕様を定めることを目的とする。

2 品名

超低温フリーザー一式の納入、設置、調整、検査

3 超低温フリーザー一式の構成

(1) 超低温フリーザー 1台

4 機能・性能等に関する仕様

| | |
|------------|---|
| 設置条件 | 床置きタイプであること |
| 外寸法(W×D×H) | たて型 1200×1100×2000mm 以内であること |
| 重量 | 350kg 以内であること |
| 電源 | 三相 200V のコンセントが使用可能であること |
| 冷却性能 | -85℃以下であること |
| 温度制御範囲 | -80℃～-70℃の範囲で制御が可能であること |
| 有効内容積 | 700L 以上であること |
| 冷却システム | 複数の冷却システム等により、一方の回路が故障しても冷凍状態を維持できること |
| 警報機能 | 温度異常時、停電時に警報機能を有すること |
| 扉 | 施錠可能であること |
| その他 | |
| 保証期間 | 納入後 1 年間は、通常の使用において不具合が生じた場合は無償修理に応じること |
| 取扱説明書 | 日本語による取扱説明書が付いていること |

5 保守・支援体制

- (1) 装置の障害に対して、2 営業日以内の対応（電話対応を含む）をすること。
- (2) 日本国内で部品・消耗品供給、保守・修理、技術支援及び講習支援に速やかに実施しうる体制を確立しておくこと。
- (3) サポート人員が国内で配置されていること。

6 その他

- (1) 納品にあたっての運搬、設置、調整、検査及び研修に関する経費は全て受注者の負担とすること。
- (2) 引き渡しの前に動作確認を行い、使用可能な状態で引き渡すこと。
- (3) 使用可能な状態とするために必要な消耗品・交換部品類を付属すること。
- (4) 引き渡しの際、県に対し操作方法や保守管理方法等の研修を行うこと。
- (5) メーカー等によるサポート体制が整備されていること。また、機器の不具合、操作上の疑問には随時迅速に対応できること。
- (6) 納入等において建物、所内備品へ損傷を与えた場合は受注者の負担において現状に戻すこと。
- (7) 本仕様書に記載されていない事項については、県担当者と協議して定めること。

7 納入場所

沖縄県衛生環境研究所 2階 感染症研究センター 血清保存室
〒904-2241 沖縄県うるま市字兼箇段 17 番地 1

8 納入期限

令和 7 年 3 月 31 日